



犬神のオンナ・改①

未亡人の叔母をメチャクチャに墮としたい

この作品の無断複製、転載、違法アップロードを固く禁止します。

Warning:

The producer of this work has not permitted following,

- Reproduction of this work.
- Making of all of means of copies of this work.
- Resale of this work.
- This work is done in the scanning and upload to the wired network(The wired network includes SNS ・ P2P and etc.)

The producer of this work prohibits sharing the WORK by the Wired network and the resale.

警告:

这项工作的生产已经不允许以下,

- 这项工作的繁殖。
- 所有这一切工作的副本手段制作。
- 这项工作的转售。
- 该工作完成, 在扫描和上传到有线网络
(该有线网络包括 SNS ・ P2P 和等)

这项工作的生产者禁止通过有线网络与转共享工作。

경고 :

이 작품의 프로듀서는, 다음 허용하지 않았습니다

- 이 작품의 복제.
- 이 작품의 복사본 수단 의 모든 만들기.
- 이 작품의 재판매.
- 이 작품은 스캔에서 수행하고 유선 네트워크에 업로드됩니다
(유선 네트워크는 SNS ・ P2P 등 포함)

이 작품의 생산자는 유선 네트워크와 재판매에 의해 작업을 공유 금지합니다.



小学生の時に、父に連れられ
親戚の葬式に行った。

喪主は父の妹、俺の叔母さん。

その叔母さんの旦那が
事故死したのだ。



東京からずっと
離れた
西日本の田舎の町。



水結（みゆ）…

遅くなつてすまん。



初めて会った時は…

芽衣…

うわーん

おとーさん…

死んじゃったよお

お父さん…この子

叔母さんの娘で

僕のいとかか。

うっ



ありがとう。

うらやめ。



水結…お義母さんに

お悔やみを…

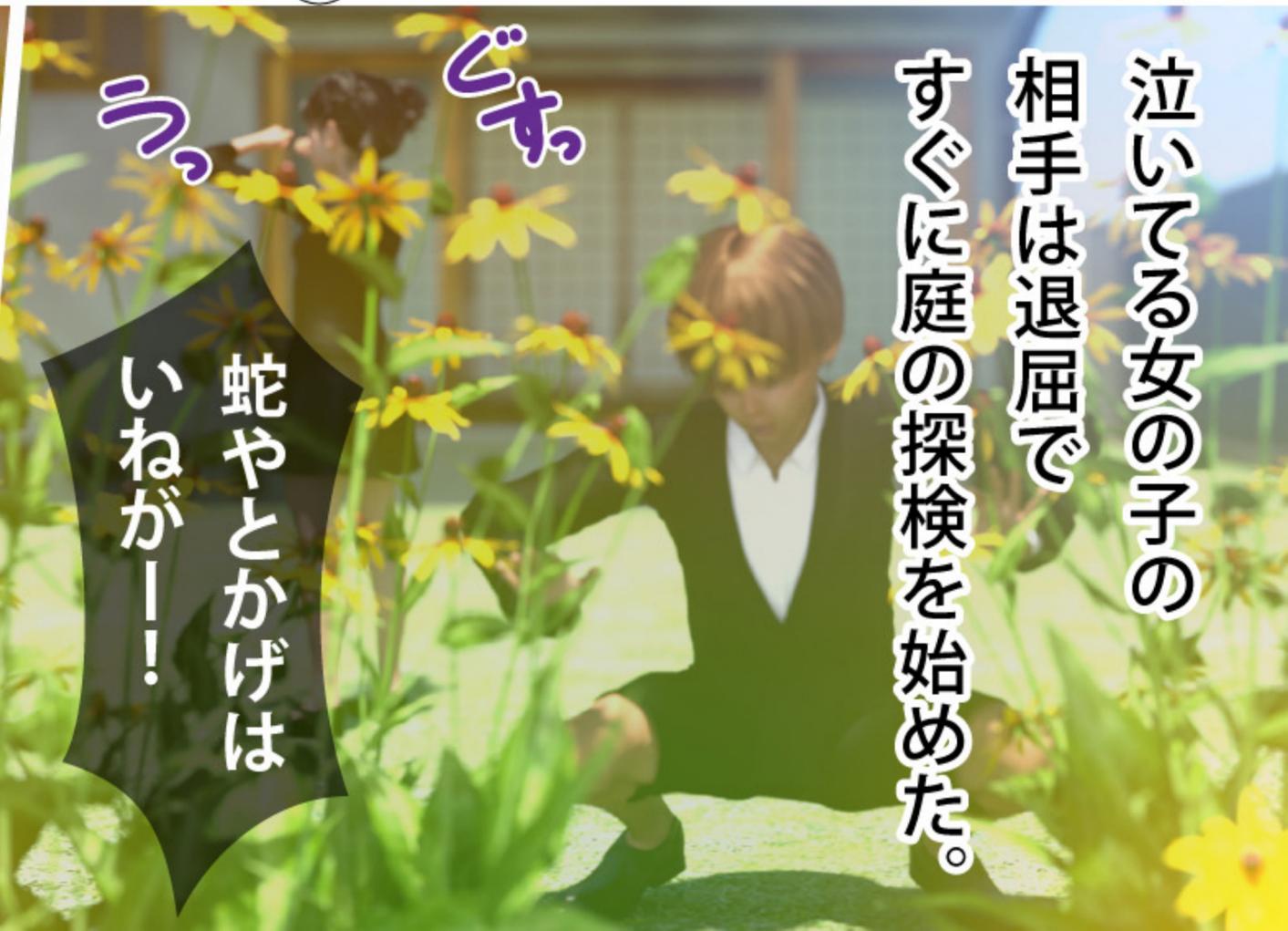
そうね…

啓ちゃん、少しだけ

芽衣のそばにいらして
もらえる??



ん？



泣いてる女の子の
相手は退屈で
すぐに庭の探検を始めた。

うっ
ぐず

蛇やかかげは
いねがー!!

夢中になつて
蛇やトカゲを
探していたら

いどろがいつものまじか
消えていた。

や、やばい！

ムヒムヒだった？

おーい

そこの子供

うわああっ！！

芽衣ならあっちにいったよ。

君、妖怪？

そうだよ。

田舎すげえっ！！東京には
妖怪なんていないよっ

田舎の葬式で
印象的だったのは
「叔母の爆乳」
「とかげの妖怪」

…その葬式から
早くも十年がたった。

この春から

東京を脱出して

田舎の大学に通う。

大学で『妖怪学』
なるものを学ぶのだ。

その大学はたまたま
叔母の家の近くにあり

下宿先が決まるまで
叔母の家に居候することだ…

よ、よろしく…

お願いします！

あらあら、そんな

改まって挨拶
しなくても



滅多にあわないけど

他人同士じゃないんだから。

よろしくね。



叔母はともかく
いとこは…

むすっ…

イラだつていた。

まあ母子家庭に

いきなりイケメンでも

なんでもない男が

居候するんだもんな。

いとこ同士とはいえ…



早いところ一人暮らし
するために
農家で収穫作業の
バイトをすることに。

今日はもう

あがりつらつらよ。

帰り道、いとこの芽衣に会った。

ありがとね。

啓ちゃん





はあ

早く高校卒業して
東京に行きたい。

お前、また
その話？

「また」って
いっちなあ！



東京で又ク又ク育った
啓ちゃんには

田舎の窮屈さなんて
想像できないでしょ。

そもそも啓ちゃんは
なぜここに来たの？

実家が東京という
「特権」を捨てて

は？妖怪のせい？

私の家で
妖怪を見た？

私はあの家に
ずっといるけど

夢でしょ、それ。

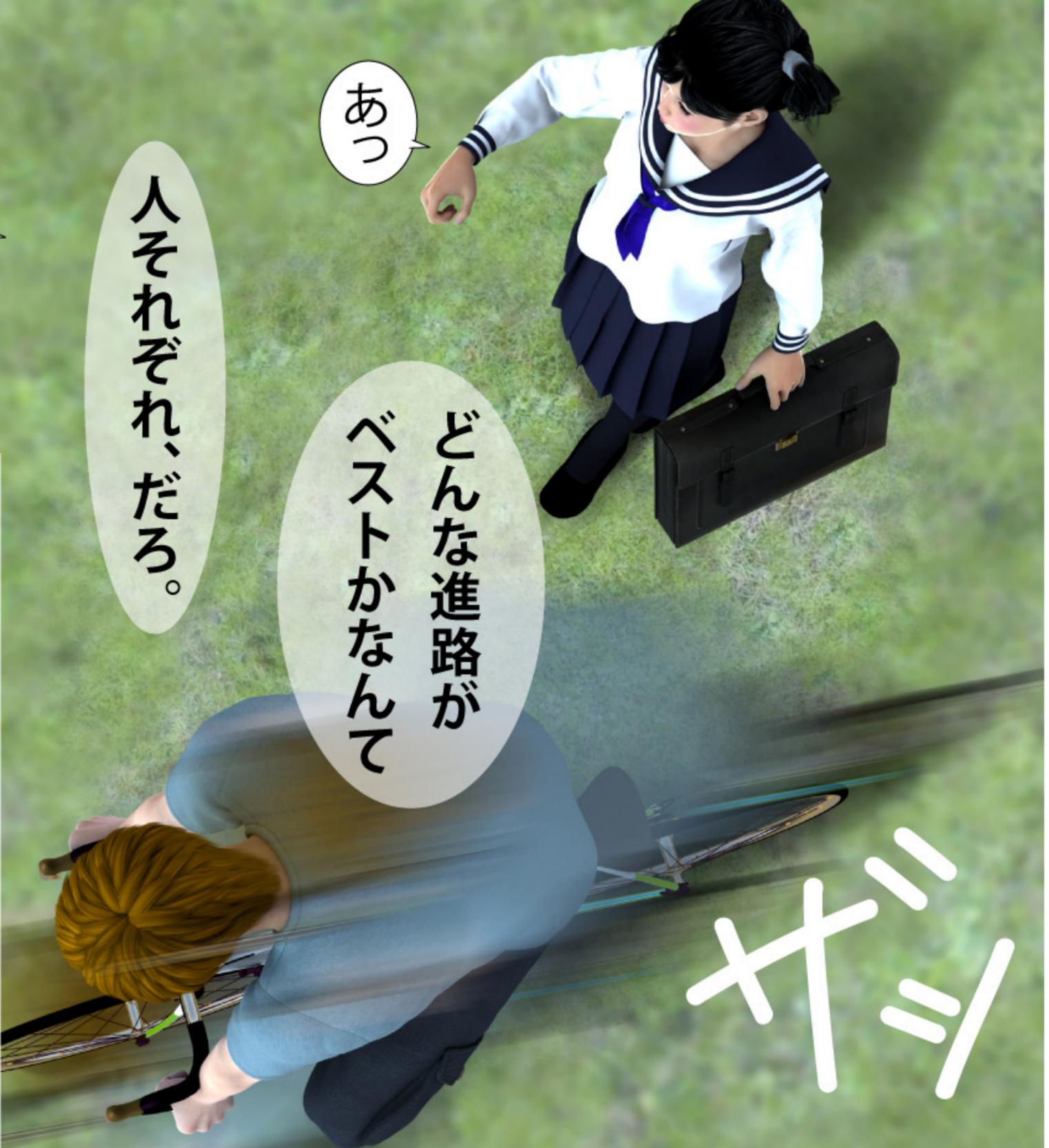
妖怪を見た
記憶はないわ。

あのね…啓ちゃんは
こんな田舎に来ないで

もつと
現実的で
戦略的な
進路を選択
すべきよ。

…お

…おまえなあ



あつ

人それぞれ、だろ。

どんな進路が
ベストかなんて

ズ

啓ちゃんは
脳天気だね。

何も知らない。

家が犬神憑とか…

見えて何になる
という
人間のほうが

自分の庭先の妖怪が
みえないのだよ。

現実的で戦略的な
進路…
お前…その年でそんなこと
いつてるから

圧倒的多数派
とこういうことは
わかって
いるのだが。



これ、
農家で
もらった。



水結さん…その爆乳を寄せて上げて
上目使いで見られたら…

夏みかんだね。

美味しそう♡

思わずその爆乳を揉みしだきたくなるよ…



これ、ゼリーに
しようかな。

今日は芽衣が
いないから

二人分だね。



芽衣、どこかに
泊まるの？

うん、今日は
お友達のおうちにね。



今夜は水結さんと二人きり…。

そっちなんだ…。

俺は理性が保てるのだからか。



水結さん、
ごちそうさま。

美味しかった？

もちろん。

男の子は

たくさん食べて
くれるからいいわね。

芽衣は「太るから」って
あまり食べないのよ

ははは。
ダイエットとか？

そうなの。

私みたいに
太りたくないって。

太ってないよ。

ただ、胸が…その…
大きいだけで。

啓ちゃん、熱でもあるのかな。
さつきから顔が赤いし息遣い荒い…
それに、目つきがちよっとへんだわ。



…へんというか

…じっと見られているような…胸の辺りを
私ったら自分に甥になんてことを…

ううん…

二の腕の肉とか
すごいよ。

太ももだって…

あ…太ももがパンパンだから

スカートずり上がってるわ…

もうオンナだけの家じゃないのだから

もつとちゃんとしなくちゃ…

メ

あの、洗い物
あるから……

はあ……

なんだか息がつかまるわ……

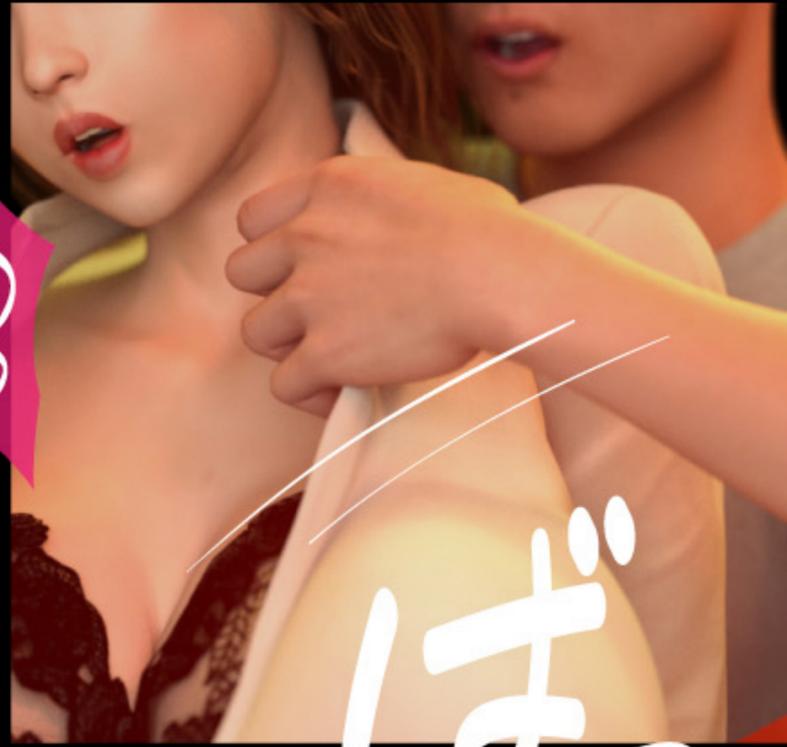
私が意識しすぎかもしれないけど……

待って。

水結さん
待ってよ……

聞いてほし
ことが……

ズズズしたの。



ぼっ

あ

あ
あ

俺ね、
むかしから

な…何言ってるの…?
離して…っ

やだっ…!!

水結さんの体を
見るとムラムラして

メチャクチャに
…したいって…





うわっ…
おっぱい…大きいね。

はあ、
それに…すごく
やわらかくて…

はあ、

啓ちゃん…
だめだよ…

「ムカッ」

「ムカッ」

み、みたい…!

おっぱい…
見せてよ…!

ひっ

ぷんぷん

はあ



